

## 平成20年度第3回中原区区民会議運営部会会議録

日 時 平成21年3月9日(火) 午後4時00分～午後5時04分

場 所 中原区役所5階501会議室

出席者 藤枝部会長、鈴木副部会長、竹井委員、芳賀委員、藤嶋委員、吉房委員  
(事務局)御前副区長、齋藤企画課長、日笠主査、小木曾職員、石渡職員、鈴木職員、  
櫻井主査  
(報告事項説明)まちづくり局都市計画課 柳瀬主査、岩崎職員  
まちづくり局小杉駅周辺総合整備推進室 沖山職員

傍 聴 なし

報 道 なし

次 第

### 1 開会

### 2 会議録確認委員の選任

芳賀委員を選任

### 3 議題

#### (1) 第4回中原区区民会議の運営について

事務局より、資料1に基づき、第4回区民会議の次第(案)について説明

(主な意見)

- ・ 小杉の再開発の事を取り上げたほうがよいのでは。(藤嶋委員)  
次第(案)の中では、特に特定の地区(小杉の再開発地区)を扱うようにはなっていないが、人と人とのつながりがなくなってしまうのではと懸念されている地域でもあるので、会議の中で意見として発言してもらえれば、他の委員の共感を呼ぶのではないかと。(事務局)
- ・ 再開発地区では、NPO法人小杉駅周辺エリアマネジメント(以下、「NPO」という)が活動しているが、再開発地区に住んでいる人が活動していない。実際に住んでいる人の意見を聞かなければならないと思う。(藤嶋委員)  
再開発地区のマンションの管理組合の理事の中には、とどろき水辺の楽校などに参加している人もいる。(鈴木副部会長)  
現状としては、再開発地区では入居が住んでいない、マンションの管理組合ができていない、など、再開発地区に住んでいる人の意見を聞くような状況ではない。NPOでは、再開発地区の人の輪を作るようにいろいろな活動をしているが、まだ、新たに住む人の参加を待っている状況である。(吉房委員)  
マンションの入居者の話を聞くと、新しい場所に住んでとても不安に思っている。そういう人たちのケアが大切であると思う。(藤嶋委員)  
次回の区民会議では再開発地区におけるコミュニティづくりはひとつの話題になると思われる。次回の会議での具体的な検討を行っていただければ。(事務局)

(2) 『都市計画マスタープラン小杉駅周辺まちづくり推進地域構想』について説明

まちづくり局都市計画課 柳瀬主査より、資料4に基づき説明

- ・ 審議会はいつ開催したのか。(竹井委員)

審議会は平成21年2月16日に開催し、小杉駅周辺まちづくり推進地域構想の告示は3月31日である。(都市計画課)

(意見は少ないようであるが)ハード面のことはなかなか市民からの意見は出しづらい。(鈴木副部長)

計画に対する意見についてはどう反映されたのか。(芳賀委員)

ホームページなどで公開している。(都市計画課)

市民の意見がどう生かされているのか、分かるようにしてほしい。(竹井委員)

今後はそのあたりを注意して説明したい。(都市計画課)

こうした計画よりも、現市民館の跡地がどうなるかということを市民は知りたい。

(藤嶋委員)

中小企業婦人会館も市民活動センターが一時期移転したが、結局、建物はそのまま今でも残っている。無駄ではないか。(鈴木副部長)

再開発については、開発に関連する権利の補償などの関係から、なかなか思いどおりに行かないケースがある。(小杉駅周辺総合整備推進室)

(3) その他

事務局より、資料5『放置自転車のないまち通信』(案)を説明。

特に質疑なし。

午後5時04分 終了

以上要約のみ